

公告第19号

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び安達地方広域行政組合財務規則（昭和47年安達地方広域行政組合規則第9号）第2条で準用する二本松市財務規則（平成17年二本松市規則第36号）第103条の規定に基づき、次のとおり制限付一般競争入札について公告する。

令和8年4月6日

安達地方広域行政組合管理者 三保 恵一

1	契約方法	制限付一般競争入札
2	業務名	安達埋立処分場・東和クリーンヒル浸出水処理施設維持管理業務委託
3	履行場所	①福島県二本松市下川崎字岩倉館山23番地 安達地方広域行政組合安達埋立処分場 ②福島県二本松市太田字寺沢61番地 安達地方広域行政組合東和クリーンヒル
4	種別	役務提供 種目：最終処分場（安達・東和）
5	概要	【業務概要】 ① 浸出水処理施設の運転管理及び巡視業務 ② 設備の保守点検、整備、調整及び軽微的修繕 ③ 施設の清掃、薬品及び消耗品等の管理 ④ 施設・機械設備等の警報発報時の対応 等 ※詳細は仕様書による。
6	履行期間	着手 令和8年7月1日 完了 令和11年6月30日
7	担当職員	もとみやクリーンセンター 主査 橋本 浩平
8	予定価格	事後公表とする。
9	低入札価格調査 執行時の基準価格	設定しない。
10	入札参加資格要件	入札に参加できるのは、開札時点において(1)から(5)に掲げる要件をすべて満たしている者とする。
	(1) 法令関係	地方自治法施行令第167条の4の規定に該当する者でないこと。
	(2) 登録内容	本組合の令和7・8年度入札参加資格者名簿（役務提供 種目：最終処分場（安達・東和））に登録されていること。
	(3) 技術者配置	関係法令を遵守して適正に配置できる技術者がいること。
	(4) 資格制限措置	安達地方広域行政組合入札参加資格制限措置要領に基づく制限措置期間中でないこと。
(5) その他	過去2か年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつ、これらを全て誠実に履行した実績を有すること。	
11	入札参加申込手続	
	(1) 提出書類	・業務委託等制限付一般競争入札参加資格確認申請書（指定様式） ・宣誓書（指定様式） ・資格要件(5)で定める受注実績及び履行を証明する書面（写）
	(2) 提出方法	指定様式により郵送、又は持参すること。

	(3) 提出先	〒969-1111 福島県本宮市本宮字作田113番地 安達地方広域行政組合もとみやクリーンセンター 電話番号：0243-33-5499 FAX番号：0243-34-3911
	(4) 申込受付期間	令和8年4月16日（木）から令和8年4月21日（火）まで ※土日を除く毎日午前8時30分から午後5時まで
12	設計図書等の閲覧及び現場説明（確認）	
	(1) 場所	安達地方広域行政組合もとみやクリーンセンター
	(2) 期間	令和8年4月6日（月）から令和8年4月15日（水）まで ※土日を除く毎日午前9時から午後5時まで ※現場確認については、事前に担当職員の確認を取ることを。
13	設計内容に関する質問	
	(1) 方法	本業務に関する質問は、指定の様式によりFAX又は電子メールで送信すること。 なお、送信後は確認のため必ず電話連絡すること。
	(2) 送信先	安達地方広域行政組合もとみやクリーンセンター 電話番号：0243-33-5499 FAX番号：0243-34-3911 メールアドレス：clean-center@adachikouiki.lg.jp
	(3) 期限	令和8年4月15日（水）午後5時まで
	(4) 回答予定日	令和8年4月17日（金）
	(5) 回答方法	上記期日までに質問者に対してFAXで回答するとともに、組合ホームページに掲載する。
14	入札方法等	
	(1) 入札の形式	会場持参方式による入札
	(2) 提出書類	・入札書 ※入札書の記載金額は、月額（税抜額）を記載すること。 ・見積内訳書（指定様式） ※安達埋立処分場、東和クリーンヒル毎の内訳を記載すること。 ・委任状（指定の様式で代理人を立てる場合のみ提出）
15	入札日時等	
	(1) 日時	令和8年5月1日（金）午後1時30分
	(2) 場所	安達地方広域行政組合もとみやクリーンセンター 2階 大会議室
16	入札回数	3回を限度とする。
17	入札保証金	免除とする。 ただし、落札者決定後契約締結をしない場合には、落札者に対して落札金額（消費税及び地方消費税を含む。）の100分の5に相当する額の納付を求める。
18	入札書の記載金額	落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か非課税業者かを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
19	落札者の決定	予定価格以下の最低価格入札者を落札者とする。
20	入札の無効	
	安達地方広域行政組合競争入札心得の規定によるもののほか、次の各号のいずれかに該当する入札書は無効とする。	
	(1)	10項に記載のある入札参加資格要件を満たさない者のした入札
(2)	入札者の印が無い又は欠けている入札書により行った入札	

		<p>(3) 見積内訳書の提出を求めている入札で、内訳書の記載内容が非常に簡略（種別ごとの計算過程がなく「一式」表記のみであるもの）であり内訳書の意義をなしていないと判断できる入札</p> <p>(4) その他、各様式記載例に記載のある注意事項又は当組合において特に指定した事項に違反した入札</p>
21	契約事項	安達地方広域行政組合財務規則（昭和47年安達地方広域行政組合規則第9号）及び安達地方広域行政組合一般業務委託契約約款（平成23年安達地方広域行政組合告示第9号）に基づき契約を締結する。
22	契約確定の時期	地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条第5項の規定により、両者が記名押印したときに確定する。
23	契約保証金	契約を締結しようとする者は、安達地方広域行政組合財務規則（昭和47年安達地方広域行政組合規則第9号）第2条で準用する二本松市財務規則（平成17年二本松市規則第36号）第88条の規定により、請負代金又は契約代金の100分の10以上の額の契約保証金を納付、若しくは同規則第156条第1項各号に規定する有価証券又は債務の不履行により生ずる損害金の支払いを保証する銀行、管理者が確実と認める金融機関又は保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社を言う。）の保証に係る証書を提供すること。なお、契約保証金の減免については、同規則第90条の規定に基づくものとする。
24	前払金の支払	無
25	その他	<p>(1) 当組合指定様式は、当組合ホームページ「インフォメーション→各種様式→入札関係様式→入札・契約関係様式一覧ダウンロード」から取得すること。</p> <p>(2) 当該入札公告に記載する内容のほか、当組合の入札・契約関係法令及び入札制度等について熟知のうえ入札に参加すること。</p> <p>(3) 休日は労務者を休養させるよう配慮すること。</p> <p>(4) 契約締結後に着手届、業務責任者等選任届（請負者と業務責任者が直接的雇用関係にあることを証明する書面（社会保険証等の写し）及び経歴書を添付）、業務従事者名簿、資格取得者名簿、資格責任者配置届出、非常招集体制表、安全衛生管理組織図、その他組合が指示する書類をもとみやクリーンセンターへ提出すること。</p>